

平成26年管内ガス事故発生状況

<那覇産業保安監督事務所>

平成26年の事故概要

○一般ガス事業

(1) 自社工事中の供給支障事故

事故発生日：平成26年5月31日(土) 10:00頃

自社の低圧本管入替工事において、既設ガス管撤去に係る管切断中、すでに切断済みの箇所からガス管内の残ガスが掘削構内に漏えい、滞留。不適切な非防爆型切断機を使用したため切断機本体より発生した火花が着火源となり、滞留したガスに着火、作業員2名が火傷(軽傷)した。

<原因>

送排風機を使用していたが滞留防止が不十分だった。その時点でガス臭を覚知したが原因調査が不十分だった。

不適切な防爆型切断機を使用していた。

<再発防止対策>

- ① 活管工事において適正な切断機を使用しなかったため、現場責任者及び作業従事者へ適正道具使用の指導・教育の徹底。
- ② 送排風機の適切な設置及び既切断箇所等ガス漏えいの恐れがある場合はテープ巻等による適切な処置。
- ③ ガス工事施工業者及び工事担当者を対象とした保安教育の実施。
- ④ 本管工事要領の追加見直し及び要領に基づく施工の徹底。